

# 明日の家族を考える会 会報



第86号

2016年7月

・発行 明日の家族を考える会・会長 羽賀絨一 ・事務局 守上三奈子  
・発行責任者・編集人 羽賀絨一 ・毎月1回発行  
・事務局 〒659-0091 芦屋市東山町11-21 羽賀方 TEL. 090-3275-5083  
FAX. 0797-22-4009 URL <http://wnw-ashiya.com> MAIL [info@wnw-ashiya.com](mailto:info@wnw-ashiya.com)

## 7月度会長報告

○芦屋市男女共同参画協議会・幹事会、協議会報告（7月5日）

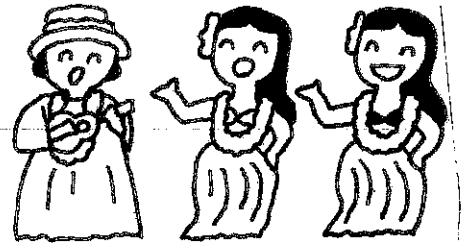
- 1) 平成28年度幹事団体・・・明日の家族を考える会他7団体、計8団体。
- 2) 当会は会計監査を担当する。
- 3) 平成28年度総会 7議案すべて承認された。
- 4) 新規登録団体1団体

NPO 法人遺言相続専門家相談所ひょうご（鈴木代表）

全部で21団体



ノコギリソウ（鋸草）別名ノコギリ花（鋸花）、羽衣の故事からハゴロモソウ（羽衣草）とも称される。花言葉は「戦い」「勇敢」。



5) あなたにあげます10分以内・・・当会当番9月

6) 幹事会・協議会は8月はお休み。

○カルガモクラブ、まちの寺子屋報告

カルガモクラブ7月5日は3組の親子(子どもは3人)が参加。7月21日(木)は8組の親子(子どもは10人)が参加。

まちの寺子屋7月2日(土)はお休み。

○次回幹事会

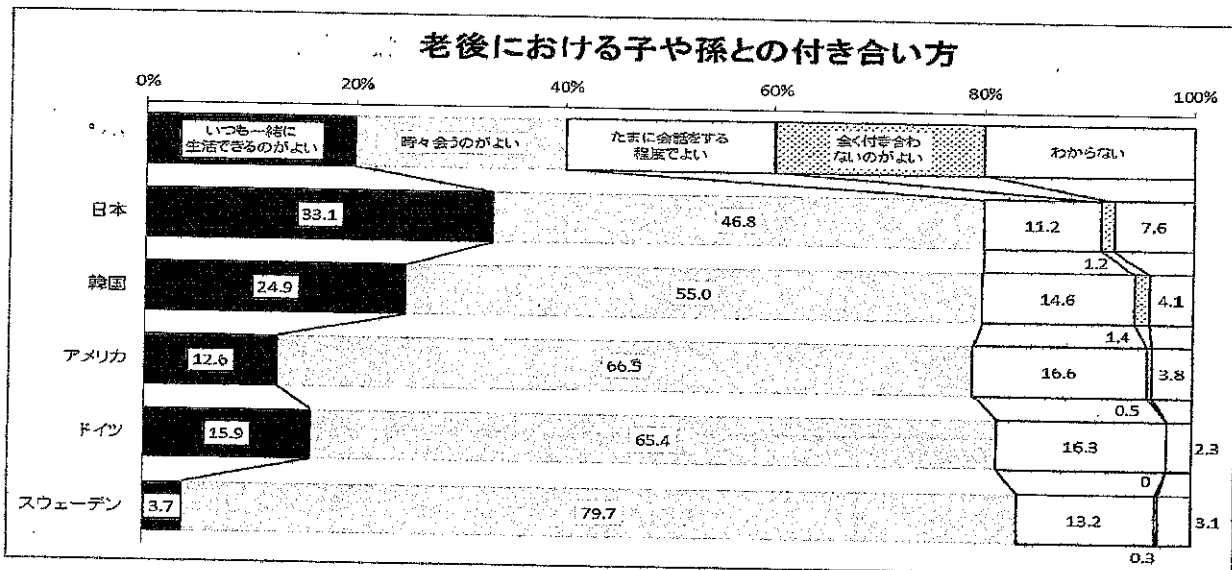
8月はお休み。

2016年9月22日(木) 19:00~20:30 ホテル竹園芦屋1階喫茶室

## 家族観について

世界各国の高齢者は、子どもや孫との日常的な交流をどの程度望んでいるのだろうか。国別の集計結果を見ると、5カ国すべてにおいて、「ときどき会って食事や会話をするのが良い」という意見が最も支持されており、比率の高い順にスウェーデン79.7%、アメリカ66.5%、ドイツ65.4%、韓国55.0%、日本46.8%となっている。より親密な関係性を求める「いつも一緒に生活出来るのが良い」という意見は、日本における支持率が33.1%と最も高く、以下、韓国24.9%、ドイツ15.9%、アメリカ12.6%、スウェーデン3.7%という結果である。5カ国とも、これら2つのカテゴリの合計比率は約80%であり、「たまに会話をする程度で良い」、「まったく付き合わないのが良い」などの意見を支持する人は少数派であった。

全般的に、子どもや孫と最も親密な関係性を求めるのは日本の高齢者であり、韓国の高齢者がこれに次ぐ。一方、親密ななかにも距離をおく関係、すなわち「距離をおいた親密さ」をよしとするのは欧米3カ国に共通する特徴であるが、とりわけスウェーデンの高齢者にはその傾向が顕著に見られた。





## ○海の日について

### ○由来

1876年(明治9年)7月20日、明治天皇が東北巡幸の帰途中、灯台巡視船「明治丸」に乗船し、海路により横浜港に御安着されました。このことに由来し、1941年(昭和16年)から7月20日は「海の記念日」とされ、1996年(平成8年)には「海の日」として祝日化されました。

現在は、ハッピーマンデー制度により、「海の日」は、7月の第3月曜日とされています。



### ○世界で海の日を祝日に行っているのは唯一日本だけ

国民の祝日に関する法律(祝日法、昭和23年7月20日法律第178号)第2条では、「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う」、ことを趣旨としている。そして、「国民の間に広く海洋についての理解と関心を深めるような行事が実施されるよう努めなければならない」と海の日行事について定めている。

### ○海の月間

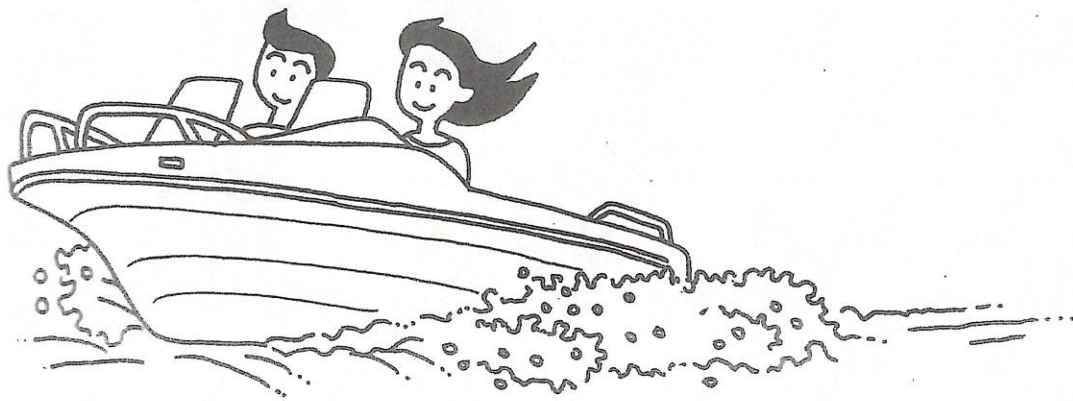
2003年(平成15年)以降は、海の日三連休化に伴い旬間を月間化し、広く国民に「海」に対する理解と認識を高めてもらうために、海の日を含む7月1日から31日までの1ヶ月間を「海の月間」と定めた。

国土交通省では、関係省庁、地方公共団体や海事関係団体の協力を得て、この期間、「海フェスタ」をはじめ、全国各地で行われる海に関する各種様々なイベントの紹介が行われている。

平成20年から毎年、海洋に関する様々な分野で顕著な功績を挙げた個人、または団体を表彰する「海洋立国推進功労者表彰」(内閣総理大臣賞)の授賞式が行われている。

### ○海のない県の対応

奈良県では、海の日と同じ毎年7月の第3月曜日を「奈良県山の日・川の日」とすることを条例で定めている。





## 7月の子育て支援活動

### \*カルガモクラブ・・・河村さん担当

毎週第1火曜日10:00～11:30 前田集会所にて

第3木曜日13:00～17:00 同上

0歳児～3歳児の親子が対象です。手遊びから、リズム遊び、紙芝居・絵本の読み聞かせ、自由遊びのなかで友達づくりなど、子どもの成長に合わせた遊びを行います。

また、新米ママの育児の悩みを先輩ママやボランティアスタッフがサポートしてくれます。子育て仲間をつくって育児を楽しみながら、子どもと一緒に学び成長しましょう。



7月5日(火)は、**3組の親子**(子どもは3人)が参加されました。

ボランティアは山内さん

今日は、真夏のような暑さで参加者も少なかったです。

7月21日(木)は**8組の親子**(子どもは10人)が参加されました。

ボランティアは、なし

今日は、朝から暑い日でしたが、部屋の中は冷房がきいて快適、楽しく遊びました。久しぶりに上田さん、田和さんが来られました。



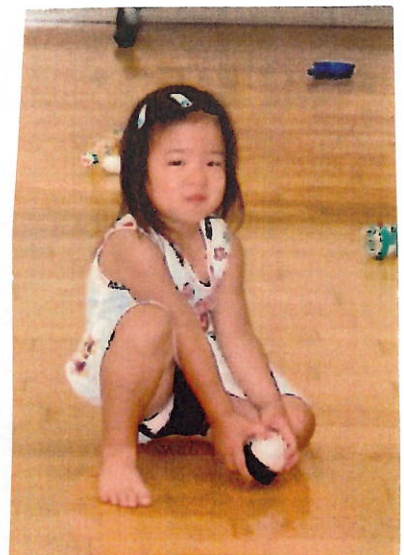
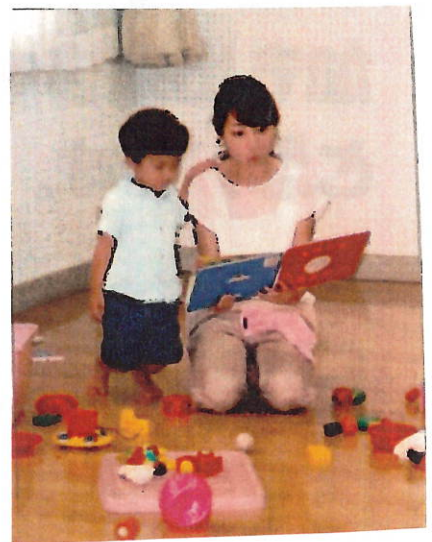
外は真夏の暑さですが、室内は快適です





上田さん

田和さん



教室風景



まちの寺子屋



## 夏休みの寺子屋

8月のまちの寺子屋は  
エフロンシアター・パネルシアターなど、  
お話の世界です。カルガモクラブの参  
加も出来ます。楽しいひとときをしたい  
と思います。ぜひ参加ください。

**日時 : 8月6日(土)**  
**10:30分~**

**場所 : 前田集会所**





# チロルの麗琴

# チターーのしらべ

チターーという楽器は、オーストリア・ドイツ・スイス等のドイツ語圏を中心に弾かれているチロル地方の民族楽器です。エリザベートがこよなく愛した、美しいチターーの音色にふれてみませんか。

\*\*\*\*\*

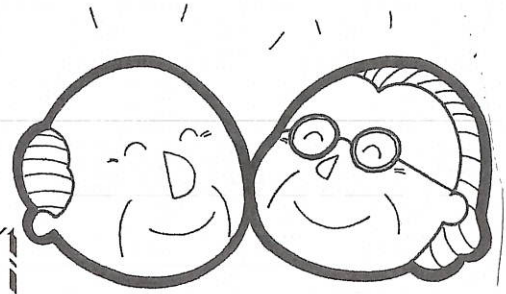
**日時：8月28日(日) 前田集会所**  
**1時30 開演 2:00~**  
**出演：江藤 美津子氏**

西宮市在住。大阪音楽大学付属音楽院チターー講師





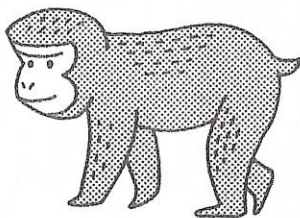
=知っておきたい知識=



## 高齢化の現状について

- 日本の総人口は、2014年(平成26年)10月1日現在、1億2,708万人。
- 65歳以上の高齢者人口は、過去最高の3,300万人。(昨年3,190万人)。
- 65歳以上を男女別に見ると、男性は1,423万人、女性は1,877万人で性比(女性人口100人に対する男性人口)は75.8。
- 総人口に占める65歳以上人口の割合(高齢化率)は、26.0%(前年25.1%)
- 「65歳~74歳人口」(前期高齢者)は、1,708万人、総人口に占める割合は、13.4%。
- 「75歳以上」(後期高齢者)は、1,592万人、総人口に占める割合は12.5%。  
(単位:万人)

	総数	男性	女性
総人口	12,708	6,180 (性比94.7)	6,528
高齢者人口 (65歳以上)	3,300	1,423 (性比75.8)	1,877
65~74歳 人口	1,708	810 (性比90.2)	898
75歳以上 人口	1,592	612 (性比62.5)	979
生産年齢人口 (15~64歳)	7,785	3,926 (性比101.7)	3,859
年少人口 (0~14歳)	1,623	832 (性比105.1)	792



### 編集後記

厚生労働省が最近公表した人口動態統計を見ると、2015年の合計特殊出生率は岡山県を除く46の全都道府県で上昇している。合計特殊出生率は1人の女性が生涯に産む子どもの数を推計したものであるが、この出生率の上昇は何が要因なのか、移住や子育て支援に熱心な県の伸びが目立つと言う。伸び率の最も高かった島根県(出生率1.80)は、30歳前後の女性の田園回帰志向が強まり、彼女達が出産したことが一因とみられるという。各自治体がいろんな施策を実行しているが、出生率は第1子を生んだときの母親の年齢が低いほど高くなると言われており、晩婚化している現状を20代で結婚・出産出来る状態にする施策を出せば出生率は確実にアップすると思うのだが・・・。

(羽賀)